（別紙4（2））

事業所名：グループホームあらお

目標達成計画

作成日： 令和 4 年 3 月 12 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	52	新新型コロナウイルスの為、外出が出来ていない中で共有空間を快適に過ごす工夫が足りtえいない。 こういう状況で室内における楽しみ方が少なく、居心地の良い空間が提供できていなかった。	季節感が出るように共有空間だけで無く、自室や廊下に季節の物や写真を配置し、過ごしやすく居心地の良い空間を提供する。庭のスペースや室内でのイベントを増やし、楽しみを持てるようにする。	担当者を設置し一年ごとのイベント表の作成・見直しを行い、楽しみを持てる様にイベントを行う。	3ヶ月
2	35	災害用の非常食の備蓄量が少ない。 新型コロナウイルスの為、災害訓練が出来ておらず机上訓練のみしか出来ていない。新型コロナの為、回収も少ない。	非常食の備蓄量を増やし定期的に管理、および検食等も行い、入居者に食べやすいか確認を行う。 机上訓練だけでなく、資料の配布を行い個別でも思案してもらう。	担当者3名を置き非常食の購入、および管理を行ってもらう。災害の担当者には、机上訓練のみならず災害関係の資料作成を行い、水害が多い季節には資料を各個人に配布する。	3ヶ月
3	33	看取りを行った後の振り返りを書面に残していない。 また、新型コロナウイルスの為、振り返りも出来ていない。	看取りを行った後は振り返りとして、書面にて残す。	看取りの振り返りとして、集まることが出来ないのであれば、書面で思う事等を職員に渡し、記入してもらう。それを集計して再度、職員へフィードバックぢ良い看取りが出来る様にする。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。